

退所式の時、美浜少年自然の家の所長さんから、半田中学校の掃除がすばらしいとお褒めの言葉をいただきました。自分たちで使った部屋や共用スペースの階段、廊下、わたりの掃除を「来たときよりもきれいに」という気持ちで、いつも通り「しあわせ清掃」をしたと思います。その結果、S1グランプリ（掃除が一番きれいな学校）に値するとのことでした。いつもの通りの行いが、学校の外に出てこのようなお褒めの言葉をいただけたことに、半田中学校の教育の成果を感じました。

しあわせ清掃とは、
「し」ずかに、「あ」そばない、「わ」かれてやる、「せ」いりせいとん
を意味します。しあわせ清掃は、周りの人を幸せにします。



美浜自然の家から見える景色はオーシャンビューでした。時間の流れによって、海の景色はさまざまに変わります。時に大きな貨物船が姿を表したり、優雅な姿で飛行機が飛んでいたりして、ずっと見ても飽きない景色でした。特に、1日の終わりを告げる夕日は本当に美しかったです。

「アルプスの少女ハイジ」というお話で、こんな場面があります。

ハイジは、アルプスの大自然の中で、おじいさんと2人で暮らしていました。あるとき、ハイジはアルプスの山に沈む夕日があまりに美しいので、「おじいさん、なぜ夕日ってあんなにきれいなのか？」と聞きます。

おじいさんは、「人間でも自然でも、お別れするときの言葉が、一番美しいんだよ。太陽が山や牧場におやすみを言うときにはとっておきの一番美しい光を投げて、お別れのあいさつをするんだよ」と答えます。

お別れするときが、一番美しい（有終の美）・・・次は卒業式、そして修了式です。

2021年のプロ野球シーズンは、ヤクルトスワローズが日本一になりました。

ピンチのとき、高津監督は「チーム一丸となれば、絶対大丈夫」と言って、選手を励まし続け、2年連続最下位から一気に日本一を手にしたことから、「絶対大丈夫」が魔法の言葉と言われるようになりました。

大丈夫という3文字には、「人」という字が入っています。皆さんに何かあったときは、周りの人は必ず皆さんを「大丈夫」と言って支えてくれます。

皆さんの味方になってくれる人は必ず3人います。友達、お家の人、先生・・・そう捉えると、がんばれる気がしませんか。

